



2020年11月2日

各 位

会社名 中 部 鋼 鉄 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 重松 久美男
 (コード番号 5461 名証第1部)
 問合せ先責任者 専 務 取 締 役 武田 亨
 (TEL 052-661-3811)

2021年3月期第2四半期業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月1日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2020年5月1日に公表いたしました2021年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,900	百万円 1,400	百万円 1,400	百万円 900	円 銭 32.62
実績値 (B)	18,178	1,678	1,624	962	34.88
増減額 (B - A)	278	278	224	62	—
増減率 (%)	1.6	19.9	16.0	6.9	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	23,623	2,114	2,146	1,421	51.53

2. 2021年3月期第2四半期(累計)個別業績予想値と実績値との差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,900	百万円 1,100	百万円 1,100	百万円 800	円 銭 29.00
実績値 (B)	15,785	1,502	1,462	904	32.79
増減額 (B - A)	885	402	362	104	—
増減率 (%)	5.9	36.6	32.9	13.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	21,090	1,791	1,839	1,272	46.13

3. 差異の理由

当第2四半期累計期間につきましては、主要製品である鋼板の販売数量および販売価格が当初の想定を上回ったことに加え、電力等のエネルギーコストや諸資材価格が想定を下回ったことにより、営業利益・経常利益・四半期純利益が当初予想を上回る結果となりました。

4. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 35,600	百万円 2,100	百万円 2,100	百万円 1,400	円 銭 50.74
今回修正予想(B)	36,900	3,200	3,000	1,800	65.22
増減額(B-A)	1,300	1,100	900	400	—
増減率(%)	3.7	52.4	42.9	28.6	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	44,474	4,650	4,656	2,747	99.61

5. 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 29,500	百万円 1,500	百万円 1,500	百万円 1,000	円 銭 36.25
今回修正予想(B)	32,400	2,900	2,700	1,700	61.60
増減額(B-A)	2,900	1,400	1,200	700	—
増減率(%)	9.8	93.3	80.0	70.0	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	39,578	4,079	4,103	2,482	90.00

6. 修正の理由

通期の業績予想につきましては、引き続きエネルギーコストや諸資材価格が当初の想定価格を下回って推移する見込みであり、利益は当初予想を上回る見通しであります。また、主需要先における生産活動の持ち直しが見込まれ、販売数量および販売価格が当初の想定を上回る見込みであることから、売上高も当初予想を上回る見通しであります。

以上のことから、2020年5月1日公表の2021年3月期通期業績予想を上記の通り修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上